

住用中学校 生徒心得

規律・気品のある住用中学校生であるために、次のことを守りましょう。

1 生活上の心得

- (1) 規則正しい生活をしよう。
 - ① 時刻のけじめをつけよう。
 - ア 登校・下校の時刻を守ろう。
 - イ 授業開始時刻を守ろう。
 - ウ 帰宅時刻を守ろう。
 - ② 言葉づかいに気をつけよう。
 - ③ 元気の良いあいさつをしよう。
 - ④ 校内で走ったり、暴れたりしないようにしよう。
 - ⑤ 誰もいないときや、特別な用事があるとき以外は他学年の教室への出入りはしないようにしよう。
 - ⑥ 校内の施設設備は、ていねいに扱おう。
 - ⑦ 体調がすぐれないときは、担任（教科担任）の許可を得て、保健室へ行くようにしよう。
 - ⑧ 授業の始まりと終わりのあいさつを全員で元気よく行おう。
 - ⑨ 授業にやむを得ず遅れた場合には、先生に理由を告げ、許可を受けて着席しよう。
 - ⑩ 学用品や課題等の忘れ物は、授業前の休み時間までに必ず先生に届けよう。
 - ⑪ 授業中は姿勢を正し、私語をつつしみ、学習に集中しよう。
 - ⑫ 学習に不必要な物を持ち込まないようにしよう。
 - ⑬ 家庭学習の時間を確保しよう。（90分は確保しよう。）
- (2) 子どもだけで夜間外出や外泊はしない。
- (3) 身なりを整えよう。（服装等）
- (4) 登校・下校中の買い食いはしない。
- (5) ゲームセンターやカラオケボックスは保護者同伴とする。
- (6) 交通ルールを守る。
- (7) 携帯電話については、原則として校内持ち込みを禁止する。

2 身なりについての心得

(1) 男子

- ① 髪型 中学生らしい髪型
(眉にかからない 耳にかからない 襟にかからない長さとする。)
- ② 上着

【夏服】 白の半袖開襟シャツ

【冬服】 黒色の詰襟標準学生服

※ 寒いときは黒・紺・茶などの長袖をカッターシャツの上から着用してもよい。

③ ズボン 黒色の標準学生ズボン（ストレート）

④ ベルト 黒色系統のものとし、必ず着用すること。

(2) 女子

① 髪型

- ・ 前髪は目にかからない程度とする。
- ・ 肩より長く伸ばす場合はゴムでくくる。
- ・ ゴムでくくる場合は、ゴムの色は黒・紺・茶とする。
- ・ パーマ（ストレートパーマ含む）、染色・脱色等はしない。

② 上着

【夏服】 半袖セーラー服（学校指定）

【冬服】 長袖セーラー服（学校指定）

※ 寒いときは黒・紺・茶などの長袖をセーラー服の中に着用してもよい。

③ スカート 紺色のスカート（学校指定）

④ 冬季のタイツ着用について

※ 厳寒期のタイツ着用については、状況に応じて着用の指示を出すのでそれ以外は着用しない。ただし、体調不良の場合は、保護者からの申し出により着用を許可する。

(3) 共通

- ① ネーム 夏服は白地に紺色、冬服は黒地にオレンジ色の刺繍
- ② カバン 学校指定の通学用スリーウェイのカバン（黒色）
- ③ 補助バッグ 荷物が多い場合は、補助バッグを使用しても良い。
- ④ 靴 白色の運動靴とする。
- ⑤ 靴下 白色の無地を原則とする。ワンポイントは可とする。
- ⑥ 上履き 学校シューズ、上履き、スリッパ※R6 変更点
- ⑦ 髪型 特別な髪型を必要とする場合は申し出て許可を受ける。
- ⑧ 眉 剃る・抜くなど手を加えない。
- ⑨ 教室でのジャージ着用 教室でのジャージ着用については、許可を得て着用する。
- ⑩ カイロ・ひざ掛け カイロやひざ掛けの使用は許可を得て使用する。

⑪ 自転車通学生の冬季の手袋・ネックウォーマー着用について

- ・ 状況に応じて指示を出す。それ以外は着用しない。ただし、校内では着用しない。

※ 自転車通学については、別に「自転車通学規定」を設定する。